

●黄色いセルに入力可能です

●

はプルダウンバーから選択します。

作成担当者名

教諭

使用教科図書 (学校教育法附則第9条 の規定による)		使用 副教材	「くらしに役立つ」数学
----------------------------------	--	-----------	-------------

目標	生活にあらわれる数学的なものを知り、基礎的な理解を深める。
----	-------------------------------

月	単元題材	指導 期間	単元 担当	目標	主な学習内容	指導内容表
4	プレテスト オリエンテーション	4/15	技 知 能 識	・年間の学習内容を理解することができる。	・プレテスト	
			思 判 表	・テストを通じて数学に関わる自分の力を理解することができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
4 ・ 5	数と計算	4/17 4/22 4/24 5/8 5/13 5/15	技 知 能 識	・数の大小や順序を理解して計算をすることができる。	・順序数(数の大小や順序) ・四則計算(整数の加法、減法、乗法、除法) ・小数(小数の意味と表し方) ・分数(分数の意味と表し方) ・割合(百分率、歩合、倍数の意味と表し方) ・概数(およその数) ・数量の関係(偶数と奇数)	順序数A1-1～A2-3、加法B1-1～B2-1、減法C1-1～C2-1、乗法D1-1～D2-2、 除法E1-1～E2-2、小数F1-1、分数G1-1、 割合H1-1～H2-1、概数I1-1～I2-1、数量の関係J1-1～J2-6
			思 判 表	・問題に合う計算方法を考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
5 ・ 6	量と測定	5/20 5/27 6/3 6/5 6/10 6/12 6/17 6/19	技 知 能 識	・量の違いを理解して単位を使い分けることができる。	・長さ(長い短いの違い、単位の換算、道具を使用した測定) ・広さ(広い狭いの違い、単位の換算) ・重さ(重い軽いの違い、単位の換算、道具を使用した測定) ・かさ(単位の換算、道具を使用した測定)	長さK1-1～K2-1、広さ・面積L1-1～L2-1、重さM1-1～M2-1、 かさN1-1～N1-2
			思 判 表	・日常生活と結び付けて考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
6 ・ 7	実務 (お金の計算)	6/24 6/26 7/1 7/3 7/8 7/17 7/22 7/24	技 知 能 識	・金銭の大小を理解して計算することができる。	・金銭(金銭の種類、金銭の大小関係、金銭を数える)	金銭R1-1～R1-3
			思 判 表	・問題に合う計算方法を考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
8 ・ 9 ・ 10	実務 (時間と時刻) データの活用、変化と関係	8/26 8/28 9/2 9/18 9/25 9/30 10/7 10/9 10/16 10/21	技 知 能 識	・時間の単位を理解して、時刻を正しく読むことができる。 ・グラフの種類や比例の意味を理解することができる。	・時間と時刻(単位、時間の換算、時間の計算) ・グラフ(グラフの種類、グラフを読み取る) ・比例(比例の意味、比例を用いた計算)	時刻と時間S1-1～S2-2 データの収集V1-1～V1-3、比例T2-1～T2-3、異種の二つの量I2-1
			思 判 表	・日常生活と結び付けて考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
10 ・ 11 ・ 12	図形	10/23 10/28 10/30 11/6 11/11 11/13 11/27 12/2 12/4 12/9 12/11 12/16 12/18	技 知 能 識	・図形の特徴や種類の違いを理解することができる。	・平面図形(図形の名称、仕組)	平面図形O1-1～O1-5、立法図形P1-1～P1-4
			思 判 表	・日常生活と結び付けて考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
1 ・ 2	実務 (お金の計算・時間と時刻)	1/15 1/20 1/22 1/27 1/29 2/5 2/10 2/12 2/17 2/19 2/26	技 知 能 識	・金銭の大小を理解したり、時刻を正しく読んだりすることができる。	・振り返り(お金の計算、時間と時刻)	金銭R1-1～R1-3、時刻と時間S1-1～S2-2
			思 判 表	・日常生活と結び付けて考えることができる。		
			態 度	・集中して問題に取り組むことができる。		
3	振り返り	3/3 3/5 3/10 3/12 3/17 3/19	技 知 能 識	・1年間学んだことを振り返ることができる。	・まとめのテストなど	
			思 判 表	・日常生活と結び付けて考えることができる。		
			態 度	・最後まで諦めずに解答することができる。		

令和 6 年度

1 学年

数学科

シラバス

年間目標		生活にあらわれる数学的なものを知り、基礎的な理解を深める。		
	単元題材	目標		学習内容
4	プレテスト オリエンテーション	知識・技能	・年間の学習内容を理解することができる。	・プレテスト
		思考力・判断力・表現力等	・テストを通じて数学に関わる自分の力を理解することができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
4 ・ 5	数と計算	知識・技能	・数の大小や順序を理解して計算をすることができる。	・順序数（数の大小や順序） ・四則計算（整数の加法、減法、乗法、除法） ・小数（小数の意味と表し方） ・分数（分数の意味と表し方） ・割合（百分率、歩合、倍数の意味と表し方） ・概数（おおよその数） ・数量の関係（偶数と奇数）
		思考力・判断力・表現力等	・問題に合う計算方法を考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
5 ・ 6	量と測定	知識・技能	・量の違いを理解して単位を使い分けすることができる。	・長さ（長い短いの違い、単位の換算、道具を使用した測定） ・広さ（広い狭いの違い、単位の換算） ・重さ（重い軽いの違い、単位の換算、道具を使用した測定） ・かさ（単位の換算、道具を使用した測定）
		思考力・判断力・表現力等	・日常生活と結び付けて考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
6 ・ 7	実務 （お金の計算）	知識・技能	・金銭の大小を理解して計算することができる。	・金銭（金銭の種類、金銭の大小関係、金銭を数える）
		思考力・判断力・表現力等	・問題に合う計算方法を考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
8 ・ 9 ・ 10	実務 （時間と時刻） データの活用、変化と関係	知識・技能	・時間の単位を理解して、時刻を正しく読むことができる。 ・グラフの種類や比例の意味を理解することができる。	・時間と時刻（単位、時間の換算、時間の計算） ・グラフ（グラフの種類、グラフを読み取る） ・比例（比例の意味、比例を用いた計算）
		思考力・判断力・表現力等	・日常生活と結び付けて考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
10 ・ 11 ・ 12	図形	知識・技能	・図形の特徴や種類の違いを理解することができる。	・平面図形（図形の名称、仕組）
		思考力・判断力・表現力等	・日常生活と結び付けて考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
1 ・ 2	実務 （お金の計算・ 時間と時刻）	知識・技能	・金銭の大小を理解したり、時刻を正しく読みだりすることができる。	・振り返り（お金の計算、時間と時刻）
		思考力・判断力・表現力等	・日常生活と結び付けて考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・集中して問題に取り組むことができる。	
3	振り返り	知識・技能	・1年間学んだことを振り返ることができる。	・まとめのテストなど
		思考力・判断力・表現力等	・日常生活と結び付けて考えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・最後まで諦めずに解答することができる。	